



あかしや

～豊かなくらしを自ら創り出す子どもの育成～

山形市立第九小学校

令和4年12月23日 No.12

発行：校長 大沼清司

山形市馬見ヶ崎 2-5-1



2学期のがんばりと成長(第2学期終業式の話)

83日間の2学期も今日が最後の一日となりました。始業式でお話した「当たり前を大切にすること」と「伝え合う力を伸ばすこと」、この2つをどれだけがんばれたでしょうか。今日は、みなさんのがんばりを学年毎に紹介したいと思います。

かがやき学年のみなさんは、国語や算数で新しい漢字や計算をたくさん練習してマスターしました。生活科の公園探検や虫探し、おもちゃ作りの学習では、リーダーを中心に、みんなで協力して活動を自分たちで進める力がつきました。係や当番の仕事も責任をもってきちんと行う力もつきました。

きらめき学年のみなさんは、学校生活を自分たちでより良くしていこうときらめきプロジェクトを中心に、月ごとにめあてを立てて取り組みました。振り返りをしっかりと行うことで、あいさつや廊下歩行、返事、思いやりの言葉など、自分たちで声をかけ合いながら高め合う力がつきました。学習発表会では、長い長い「お祭り」という詩を暗唱し、一人一人が自信をもって声を出し、すばらしい群読を発表することができました。

たいよう学年のみなさんは、総合の学習で、自分たちの地区にあるお店のひみつを調べました。お店訪問の許可や発表会への招待など、自分たちで一つ一つのお店に電話をかけて、お願いしました。感謝の気持ちを伝えるために作った旗やポスターも、みんなで力を合わせ最後まで丁寧に作り、お店に飾ってもらいました。自分たちの学習を自分たちで進めていく力や相手に伝える声で発表する力がつきました。

あおぞら学年のみなさんは、今年も総合の学習で馬見ヶ崎川を学びのフィールドにして取り組みました。「生き物」「石」「植物」「クリーン活動」「SDGs」など、追究したいテーマに向かってとことん挑戦することができました。また、市民合同音楽祭に向けて、実行委員を中心に、自分たちの思いを伝えたい、きれいな響きをつくりたいという願いをもって取り組みましたね。何度も何度もパート練習や合唱練習を積み重ね、市民会館ではあおぞら学年のよさを存分に発揮したすばらしいステージとなりました。

にじいろ学年のみなさんは、常に活動の前後に4つの力を柱にした話し合いを行い、自分たちの伸びや課題を意識した生活を送ってきました。とくに2学期は学校全体のために力を発揮しようと、委員会活動に責任を持って取り組むことをがんばりました。総合の学習では、ようやくテーマが「祭り」に決まり、本腰を入れた取り組みが始まっているようですね。どんな祭りに仕上がるのか、今からとても楽しみです。3学期は6年生からバトンをしっかりと引き継ぎ、あかしや学園を引っ張る機関車としての力を付けていきましょう。

ひまわり学年のみなさんは、いつも学校全体のことを考え、全校生のお手本となる行動を見せてくれました。花さき山のシールは、山の形が見えなくなるほど、よい行いを進んで行い、フレンドタイム、フレンド清掃では、班の一人一人のことをよく見て、みんなが生き生きと活動できるように心を配って進めてくれました。修学旅行の時には、楽しむことと学ぶことの2つを徹底的に追究しようと、どこにいても仲間を大切に、礼儀正しく、しっかりと話を聞き取る姿が大変立派でした。修学旅行で学んだことをまとめたパワーポイントの作品も素晴らしいものとなりました。3学期は、いよいよ卒業に向けた活動が本格的に始まりますね。このあかしや学園で学んだ6年間の最高の姿で卒業できるよう、残りの日々も大切に過ごしてください。

わかばのみなさんはいつも笑顔で助け合い、楽しい学習をみんなで協力して作ってきました。学習にも一人一人が真剣に向かい、力をしっかりと高めることができました。ハロウィンパーティーやクリスマスパーティーなど楽しい思い出もたくさんできましたね。

さて、明日からは冬休みです。クリスマスやお正月といった楽しいことがたくさんあります。自分の生活を自分でしっかりコントロールして、安全で楽しい冬休みを送りましょう。そして、令和5年という年が、みなさんにとってすばらしい年になるように心から願っています。それではみなさん、よいお年を。

2学期がんばったこと

3年 かん こたろう

2学期にがんばったことは二つあります。
一つ目は、あいさつです。先生や友だちにあいさつをがんばりました。大きな声であいさつをすると、明るくみんなが元気になったような気がするからです。あいさつをしたら、友だちがあいさつを返してくれました。ぼくは、うれしい気持ちになりました。友だちにもぼくと同じようにうれしい気持ちになってほしいので、自分からあいさつをするようにがんばりました。2学期は、学校であいさつをがんばったけれど、これからは、登校中に会った人たちにもあいさつをしたいと思います。



二つ目は、学習発表会です。そう合のじゅ業で、ぼくたちの町にあるいろいろなお店について調べました。グループに分かれてそれぞれのお店に行きました。ぼくは、セブンイレブンに行きました。お店では、名前のゆらいやなぜぼうはんカメラがあるのかなどを聞いてきました。そのほかにも工夫していることや、キリンの理由などを教えてもらいました。聞いたことや教えてもらったことを、学習発表会でわかりやすくつたえることができました。お店の人のやくにたつように、教えてもらったことをはたやポスターにまとめて、お店の人にわたすことができました。発表するときは、練習のように大きな声で発表できました。また、他のグループの発表を聞いて、友だちのいいところやまねしたいところを見つけることができました。

友だちと協力することで、成長できた2学期でした。3学期もみんなと協力してがんばっていききたいです。

2学期がんばったこと

6年 阿部 紋子

私は、2学期、特にがんばったことが三つあります。一つ目は「周りを見て行動すること」、二つ目は「臨機応変に対応すること」、三つ目は「たくさん思い出をつくること」です。

一つ目の「周りを見て行動すること」では、配り物や休んでいる人の係など、周りを見ることでたくさん気付くことがあります。実際に1学期と比べても、配り物をしたり、休んでいる人の仕事をどう分担するかを考えたりして、活動を進めることができました。これからも、クラスや学年のみんなと声をかけ合い、周りを気にかけてながら生活したいと思います。

二つ目の「臨機応変に対応すること」では、特にフレンド清掃でがんばりました。初めは時間内に終わらせるのが難しく、反省会が短くなってしまいました。そこで、一回一回どんなめあてにするのか、どのように声をかけたらよいか、班のみんなの様子をよく見て、前もって考えました。そうすると、班のみんなが自分から動けるようになり、後半はほぼ毎回予定時刻に反省会を始められています。休みの人が3人いた時もありましたが、分担を変えて調整することができました。さらに、高学年が一人でやっていたごみ集めも、重くてゆっくりになっていた机はこびも、いすと机を分けて二人ではこぶなど工夫して、協力し合えるようになりました。一人一人が成長できたと思います。



三つ目は、特に先月の修学旅行で思い出をつくることができました。班の人たちや係の中でも準備段階の打ち合わせから関わりが多く、他のクラスの人ともたくさん話し合いました。また、学年初めてのおとまりということもあり、ふだんあまり話さない人とも打ちとけ合うことができ、仲が深まったと思います。中学校では離れてしまう人も多いですが、消えないきずなができました。

いよいよ、冬休みが明けると3学期を迎えます。3学期は、四つの力の「伝え合う力」と「思いやり」を特に生かしていきたいと思います。現在、私たちは、卒業に向けての活動を始めています。そのため、学年での話し合いも多くなりました。「伝え合う力」で一人一人が自分の気持ちを表現し、「思いやり」の心で理解し合う、そして、いつも発言する人だけでなく、みんなで意見を出し合って全員の気持ちがこめられるように、ひまわり学年一丸となって取り組んでいきます。